

平成30年度 東京・千葉地区2国立大学法人 公共工事入札監視委員会 議事要旨

| | | | |
|----------------------------|---|------|---|
| 開催日及び場所 | 平成31年2月19日(火) 東京工業大学 田町キャンパス キャンパスイノベーションセンター 8階会議室 | | |
| 委員 | 委員長 清水 幹裕(弁護士) 委員 竹内 啓博(公認会計士・税理士) 委員 蟹澤 宏剛(芝浦工業大学教授) | | |
| 審議対象期間 | 平成30年4月1日～平成30年12月31日に契約締結した案件 | | |
| | 東京工業大学 | 千葉大学 | (備考) |
| 抽出案件(合計) | 4件 | 5件 | 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ては無し。 抽出案件の個別審議に当たっては、委員長を含む全委員が全案件の審議を行った。 |
| 建設工事(小計) | 4件 | 4件 | |
| 一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事) | 0件 | 0件 | |
| 一般競争入札 (上記工事を除く) | 4件 | 4件 | |
| 工事希望型競争入札 | 0件 | 0件 | |
| 通常指名競争入札 | 0件 | 0件 | |
| 随意契約 | 0件 | 0件 | |
| 設計・コンサルティング業務(小計) | 0件 | 1件 | |
| 公募型プロポーザル方式 | 0件 | 0件 | |
| 簡易公募型プロポーザル方式 | 0件 | 0件 | |
| 簡易公募型プロポーザル方式(拡大) | 0件 | 0件 | |
| 標準型プロポーザル方式 | 0件 | 0件 | |
| 一般競争入札 | 0件 | 1件 | |
| 随意契約 | 0件 | 0件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | 意見・質問 | | |
| | 別紙のとおり | | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし | | |

別紙

| 質 問 | 回 答 |
|--|--|
| <p>1. 東京工業大学において発注した建設工事及び設計コンサルタント業務について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>2. 再苦情申し立て状況報告について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>3. 談合情報等報告について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議について</p> | |
| <p><u>①東京工業大学(すずかけ台)B1・B2棟改修電気設備工事</u></p> | |
| <p>・入札に参加しなかった業者はどのような理由で辞退したのか。</p> | <p>・他の工事を落札したことで技術者を確保することができなかった。</p> |
| <p>・低入札価格調査を行う際の基準はどのように設定しているのか。</p> | <p>・国土交通省の基準をもとにした文科省の通知を準用している。</p> |
| <p>・総合評価落札方式の実績評価型はどの段階でどのような内容の審査及び評価を行うのか。</p> | <p>・競争参加資格審査の段階で企業の施工能力、配置予定技術者の能力、法令遵守、地域精通度、ワーク・ライフ・バランス等の推進について等を審査し、加算点による評価をしている。</p> |
| <p>・低入札価格の調査基準価格を大幅に下回った価格で契約しているが、正確な仕事ができるかどうか心配はないか。</p> | <p>・低入札価格調査を行った結果、低入札価格である理由として長年取引のある業者から資材を低価格で調達できることに加え、本学との取引実績を有したい強い意志があったこと等を確認することができた。</p> |
| <p>・工事は順調に進んでいるか。</p> | <p>・特に問題なく進んでいる。</p> |
| <p><u>②東京工業大学(すずかけ台)実験廃液保管施設新営工事</u></p> | |
| <p>・本件は4回入札実施後に不落随契協議を行ったが、予定価格に比し高契約率である。契約相手方の工事費内訳明細書のどの項目が最も予定価格と乖離していたのか。</p> | <p>・本工事に包含している電気及び機械設備工事の価格に乖離があった。</p> |
| <p>・不落随契協議を行った際、当初の予定価格から変更されているか。</p> | <p>・当初の予定価格から変更していない。</p> |

| 質 問 | 回 答 |
|---|--|
| <p>・不落随契協議はどのように行ったのか。</p> <p>・本件に包含されている電気及び機械設備工事を、契約相手方は下請けに出すことは可能であるのか。</p> <p>・工事は順調に進んでいるか。</p> | <p>・予定価格と入札時の工事費内訳明細書の価格を比較し、価格の乖離が大きい部分のヒアリングを行った。</p> <p>・可能である。契約した際に、下請負人通知書や施工体系図の提出を受け確認している。</p> <p>・特に問題なく進んでいる。</p> |
| <p>③東京工業大学(大岡山等)草刈業務</p> | |
| <p>・造園工事や草刈業務の予定価格はどのように設定しているのか。</p> <p>・複数の業者の参考見積価格に大きな差があったか。</p> <p>・応札者の中に参考見積書を提出した業者はいたのか。</p> <p>・本件が低落札率となった理由として考えられるのはどのようなことか。</p> <p>・本件とすずかけ台草刈業務は同じ業者が落札し、すずかけ台の落札率の方が更に低いが、その差異について今後を活かせそうな情報があるか。</p> <p>・(すずかけ台)草刈業務の落札率が更に低い理由は、人件費を下げているということか。</p> <p>・仕様自体は決まっているとは思いますが、低価格となったことで業務内容に支障が生じることはないか。</p> | <p>・参考見積書やヒアリングを基に、本学の過去の積算実績との比較を行って算出した。</p> <p>・参考見積額に大きな差はなかった。</p> <p>・参考見積書の提出業者も応札した。</p> <p>・契約相手方は芝刈と草刈を得意分野としており、官公庁で類似案件の実績が多数あることから主に労務費と諸経費(運搬費含む)を低価格に設定してきた。本学との取引実績を有したい強い意志によるものと考えられる。</p> <p>・契約相手方の所在地による地域差があることが予想される。</p> <p>・契約相手方の所在地がすずかけ台キャンパスの方が近いので、効率よく作業を行うことができるので、低価格になったと推察される。</p> <p>・業者が請け負う内容や作業回数の指定等は変わらず、監督職員が都度現場に立ち会い工事成績も評価するので手抜き工事のリスクは低い。</p> |
| <p>④(すずかけ台)G3棟等スプリンクラーポンプ設備改修工事</p> | |
| <p>・落札率が高い理由とその対策はないか。</p> | <p>・本工事の場合、工事費全体の内ポンプ本体の価格が占める割合が非常に高い。ポンプ本体以外の工事費は少額でありそれほど差がつかないため、落札率が高くなったと考えられる。</p> |

| 質 問 | 回 答 |
|--|--|
| <p>1. 千葉大学において発注した建設工事及び設計コンサルタント業務について</p> <p>・特になし。</p> <p>2. 再苦情申し立て状況報告について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>3. 談合情報等報告について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出について</p> <p>・特になし。</p> | |
| <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議について</p> <p><u>①千葉大学(松戸)アカデミック・リンク新営その他電気設備工事</u></p> <p>・実績評価型を採用する時の基準はどのようなものか。また、審査のポイントは何か。</p> <p>・低入札価格となった理由及び施工体制確認の時期はいつか。</p> <p><u>②千葉大学(西千葉他)国際教育センター等空調設備改修工事</u></p> <p>・予定価格はどのように算定したのか。</p> <p>・本件は2回入札実施後に不落随契協議を行ったが、不落随契の協議はどのように行ったのか。</p> <p>・不落随契協議を行う際、工期の変更及び当初の予定価格から変更は行うのか。</p> | <p>・7千万円以上の案件が対象となる。提出された実績や技術者の資格等をもとに千葉大学の総合評価落札方式の実施方針に基づき評価をした。</p> <p>・施工体制の確認は、開札後に行う。低入札価格となった理由は施工体制確認のための資料及びヒアリングによって確認した。</p> <p>・機器の価格をメーカーに調査し算定した。</p> <p>・何日かに分けて数時間の協議を行った。</p> <p>・不落随契協議を行う際、工期及び予定価格を変更することはない。</p> |

| 質 問 | 回 答 |
|---|--|
| <p>③千葉大学(亥鼻)動物実験施設棟煙突設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような工事なのか。 ・本件は再公告案件であるが、当初の予定価格から変更しているのか。 ・前回と同じ業者が参加したのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・仮設煙突の設置に関する特殊な実績が必要な工事であり、前年度に不落となった案件である。 ・今年度入札公告するにあたり、改めて算定した。 ・異なる業者だった。 |
| <p>④千葉大学(長沼原)特別支援学校校舎管理棟他改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件は2者が応札しているが、2者が札入れして不落となった場合は2者と不落随契協議するのか。それとも価格の低かった方と協議するのか。 ・入札参加資格要件の地域はどのように設定しているか。 ・特別支援学校の特性や騒音等の観点などから子供がいない時間帯に工事を行うのか。 ・特別支援学校の特性を予定価格へ反映しているのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・入札価格の低かった方の業者から順に協議をした。 ・千葉、東京、神奈川、埼玉、茨城を対象地域とした。 ・工事に関する制約は特記しているが、施工の際は教員や施工業者と協議し、調整する。 ・設計等で示されていない場合は、契約変更する場合もある。 |
| <p>⑤千葉大学(長沼原)特別支援学校校舎管理棟他改修設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査に該当しない理由は何か。 ・落札率が低い原因はどのようなものか。 ・設計内容や難易度などによって予定価格設定方法を変える検討をしてみてもどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本件の予定価格が、低入札価格調査の基準価格である1,000万円を下回っていたため。 ・大学の設計実績を取りたいという強い意志があったと聞いている。 ・官庁施設の設計業務等積算基準で決まっているので、設定方法の変更は難しいと思う。基準にない設計については見積書を徴収している。 |

| |
|---|
| <p>委員講評 (東京・千葉地区2国立大学法人全体について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な総括として、東京・千葉地区2国立大学法人共に問題なし。 ・一般的な意見として不落随契協議の回数が多いと、業者との距離が近いと判断される恐れがある。そのため、適切な距離を持って不落随契協議の交渉を行った方が良い。 |
|---|